



子どもたちの安全対策は

酒永 光志

答 安全かつ快適な環境整備に努める



教育長 市内の全小学校で実施していますが、衛生管理までは行き届いていないのが現状です。

市長 認定こども園では県条例に基づき策定した「安全計画」のもと、保育士がチェックリストを活用し園庭、外構、屋外トイレや水飲み場など、日常的な点検の中で毎日、安全確認を行っています。特に遊具は毎年、専門業者に委託して安全点検を実施しています。樹木の消毒を毎年行い、砂場については除菌した砂を使用し、使用しないときはシートで覆うなど適切な対策を行っています。

問 校庭や子ども園の園庭及び公園、児童公園の安全対策について次のことを伺う。
1 遊具や施設の安全点検、安全対策
2 グラウンドや立木、外灯や外構の点検
3 トイレ、水飲み場、砂場等の衛生管理

公園・児童公園については、遊具等の巡視、点検を行い、毎年、専門業者が安全点検を実施しています。公園内のトイレ、水飲み場、砂場については清掃を実施していますが、衛生管理までは行き届いていないのが現状です。

学校安全計画を策定し、学校独自の安全点検シートを活用し、校内全ての施設、遊具等の点検や安全対策を実施しています。グラウンドや立木、外灯や外構等についても同様です。衛生管理については、学校保健計画を策定し、学校環境の衛生管理を定期的に実施しています。砂場は使用時以外シートをかぶせるなど衛生管理を行っています。

問 公園内のトイレ、水飲み場、砂場の衛生管理については行き届いていないの答弁だが、安心して利用できるような対処を望む。



スポーツ振興計画の実行と施設の安全確保を！

美濃 英俊

答 生涯スポーツの推進とスポーツ施設の安全管理に取り組む



問 スポーツに関する情報発信として、新たな取り組みをしているか。

教育長 令和2年には、新型コロナウイルス感染症が流行し始めたため、スポーツ活動も縮小を余儀なくされてきました。そのため、令和3年度の数値目標は達成できていません。総合的かつ効果的なスポーツ推進体制づくりとした計画の「江田島市体育協会」「江田島市スポーツ少年団」「江田島eスポーツクラブ」の3団体の共同事務は「江田島eスポーツクラブ」が他の2団体の事務を受託して、スポーツセンターで行っています。

問 平成29年度から10年間の計画期間と定めた、江田島市スポーツ推進計画の進捗状況は。

教育長 3団体の会員は知っていますが、一般市民には、周知ができていなかったたので、今後、周知していきます。

問 市民に対して、この窓口ができた周知活動はしているか。

教育長 令和2年には、新型コロナウイルス感染症が流行し始めたため、スポーツ活動も縮小を余儀なくされてきました。そのため、令和3年度の数値目標は達成できていません。総合的かつ効果的なスポーツ推進体制づくりとした計画の「江田島市体育協会」「江田島市スポーツ少年団」「江田島eスポーツクラブ」の3団体の共同事務は「江田島eスポーツクラブ」が他の2団体の事務を受託して、スポーツセンターで行っています。



各校で催された運動会



今後の公共施設の整備や維持管理はどうなるのか

平本 美幸

答 今後も大切に使い続けていくため、適切な維持管理に努める



問 今後の財源確保は大丈夫なのか。

総務部長 合併特例債を利用した令和6年度までの借入予定額は約122億円となっており、このうち約70%が国からの交付税で措置されますので、本市の実質負担額は約37億円。償還期限については最長20年で全ての償還を終えるのは令和26年度です。

問 公共施設の再編整備にかかる財源は。



企画部長 市の公共施設としての維持管理は、それぞれの施設所管課が責任をもって実施し、必要な維持管理を行います。そして、施設の使い方などに関する周知を行い、地域で有効に使う育っていただきたいと考えています。

問 これからも使い続けていく施設について、適切な点検や修繕が必要と考えるが。



市民が健やかに過ごせる公園整備を！

宮下 成美

答 地域に身近な地区公園から、ニーズにあった整備を進める



問 公園整備の意見聴取として、自治会への聞き取りだけで幅広く意見を聞けるのか。

市長 ニーズに寄り添った整備が必要と認識してはいますが、限られた財源の中で効果的に進めていき、ニーズを伺いながらよりよい公園づくりに努めます。

問 今後の基幹公園の整備方針は。



長くこのような状態の公園があります。早急な対応を！

問 若者や子育て世代のニーズをくんだ公園を整備してはどうか。

問 子育て世代が他市町の公園施設に出かけてしまっている現状についてどう考えるか。